

17年に一度 小仁田薬師堂お開帳について

平成30年9月20日（木）～26日（水）、17年に一度だけ御開帳する小仁田薬師堂の秘仏・薬師瑠璃光如来立像（市指定文化財）が公開されます。この仏像は、弘法大師が高野山で彫った三体の仏像の一体と伝えられ、眼病や子宝にご利益のある仏様として厚く信仰されています。郷土の豪族・勝間田氏によって、現在地に移されたといわれています。

また、脇侍として日光・月光菩薩や十二神将（市指定文化財）も祀られています。これらは、天和元（1681）年、地元の人々や江戸の町人によって安置されました。なかでも十二神将は、極めて精緻な彫刻で、市内を代表する仏像彫刻と評価されています。是非ともご参詣ください。

記

- 1 日 程 平成30年9月20日（木）～26日（水）
開 扉：9月20日（木） 13時30分～
本法要：9月23日（日） 9時30分～
閉 扉：9月26日（水） 10時30分～
通 常：9月21日（金）～25日（火） 8時00分～17時00分
- 2 場 所 小仁田薬師堂（牧之原市中 830-2）
- 3 主 催 小仁田薬師堂奉賛会（代表者：実行委員長 山本 坂衛）



薬師瑠璃光如来立像



十二神将のうち毘羯羅像